

未来の自分へのメッセージ タイムカプセルに 8年後の「二十歳記念式典」で開封

鹿部小学校の6年生(現中学1年生)が3月9日、未来の自分に宛てたメッセージを役場内にあるタイムカプセルに入れました。

当日は、代表して熊川鷹我くんが挨拶し、児童たちは自分自身でメッセージをタイムカプセルに収めました。タイムカプセルは8年後の「二十歳記念式典」で開封され、本人に渡されます。



地域プロジェクトマネージャーが着任しました

令和8年4月から、鹿部町の地域プロジェクトマネージャーに市田愛子さんが着任しました。

○地域プロジェクトマネージャーとは

令和3年4月から総務省が開始した制度で、地方自治体が自らの地域を活性化させるための重要プロジェクトを実施する際、行政、地域、民間および外部専門家等の関係者間を橋渡ししながら現場責任者としてプロジェクトを推進する役割を担います。

○担当する重要プロジェクト

第6次鹿部町総合計画の重点施策として掲げる「地域循環型経済の構築」の推進と併せ、鹿部町産業連携ビジョンに掲げる各種施策の推進体制の強化につながる取り組みを実施します。

- ・地域循環型経済の構築に資する現行施策の課題検証
- ・持続可能な鹿部発ビジネスモデルの構築
- ・多様な産業分野の連携推進を担う人材の確保と育成体制の構築
- ・地域の魅力向上に資する情報発信体制の構築

○自己紹介

4月より地域プロジェクトマネージャーに着任いたしました、市田愛子です。現在までコピーライティング、デザインといった「クリエイティブ」を軸に、人やモノ、食、地域の魅力を発信する編集者として仕事を続けてまいりました。

これまでの経験を生かしつつ、現行施策の課題を丁寧に検証し、鹿部ならではの強みを活かした事業の確立、行政区・産業の垣根を越えた連携、そしてそれらを支える人材育成の体制づくりに邁進します。

まちと人、企業を編む「編集者」として、鹿部町のポテンシャル(底力)をさらに高めるべく、地域の皆さんのために頑張りますので、お力添えのほど、どうぞよろしくお願いいたします！

